



2019年10月31日

各 位

会社名 セーラー万年筆株式会社
代表者名 代表取締役社長 比佐 泰
(コード番号 7992 東証 第二部)
問合せ先 取締役管理部長 米澤 章正
(TEL 03-3846-2651)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2019年2月14日公表の2019年12月期通期業績予想を修正いたします。

記

2019年12月期通期連結業績予想数値の修正（2019年1月1日～2019年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 5,870	百万円 120	百万円 100	百万円 70	円 銭 4.79
今回修正予想（B）	5,496	0	△33	△40	△2.74
増減額（B－A）	△374	△120	△133	△110	—
増減率（％）	△6.4	△100.0	—	—	—
（ご参考）前期実績 （2019年12月期）	5,400	△71	△97	△90	△6.57

●業績予想の修正理由

当第3四半期連結累計期間の業績を踏まえ、2019年2月14日に発表した2019年12月期通期業績予想を修正いたします。

7月31日公表の「2019年12月期第2四半期業績予想と実績との差異に関するお知らせ」においてお知らせしたように、文具事業におきましては、万年筆を中心に製造・販売を強化して業績の挽回を図る一方、ロボット機器事業につきましても、海外向け製品の販売を強化して業績挽回を図れる計画でしたが、中国・東南アジア経済減速の影響は想定以上で、通期業績が発表予想には届かない予想となりました。

この結果、売上高は前年に比べ増加となるものの発表予想に対しては6.4%下回る予想となります。利益面も売上高が発表予想を下回る影響を受けて減少し、営業利益が100%減の0百万円、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益はマイナスに転じる予想となっております。

（注）上記に記載しております業績予想に関しましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社にて判断したものであり、リスクや不確定要素が含まれており、実際の成果や業績等は記載の予測と異なる可能性があります。

以 上